

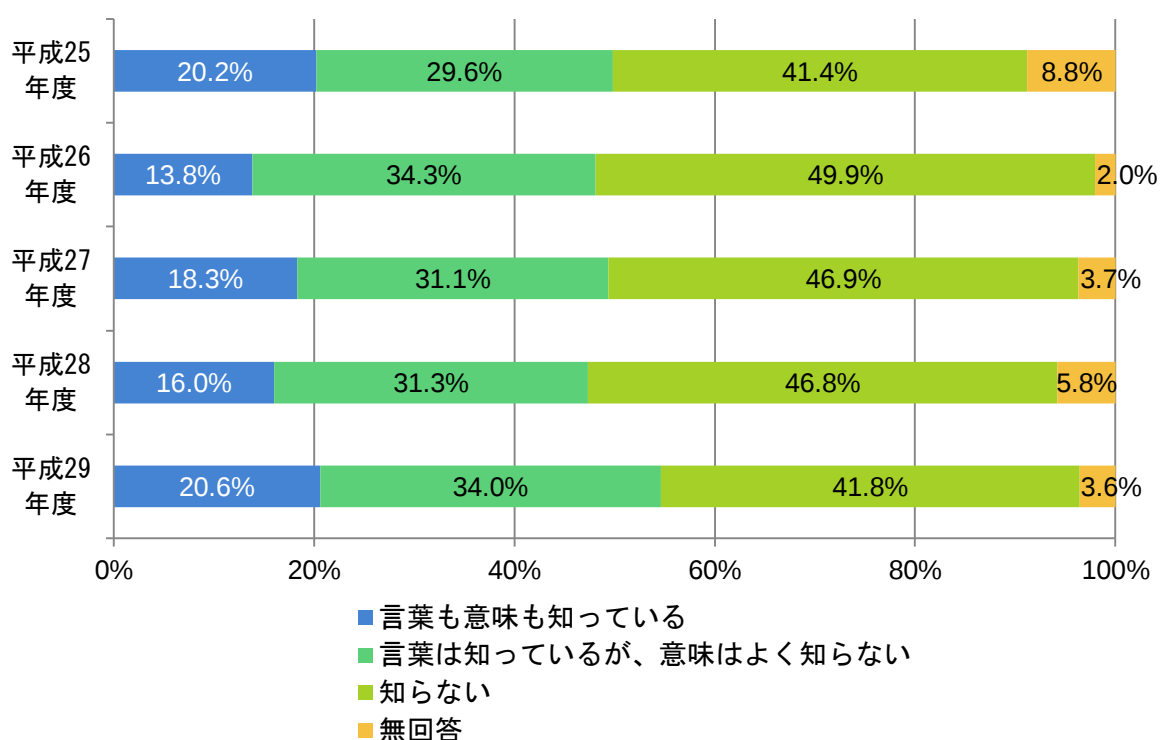
■「生物多様性」について

問 17. 「生物多様性」について知っていますか。(1つだけ)

「知らない」が41.8%と最も高く、次いで「言葉は知っているが、意味はよく知らない」が34.0%、「言葉も意味も知っている」が20.6%となっている。

前回調査と比較すると、「言葉も意味も知っている」は、4.6ポイント上昇している。

過去5年間の推移を見ると、「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っているが、意味はよく知らない」を合わせた割合は、平成25年度の49.8%に対して平成29年度は54.6%と上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「言葉も意味も知っている」は、男性22.8%、女性を18.5%で、男性の方が高くなっている一方で、「言葉は知っているが、意味はよく知らない」は女性35.4%、男性33.3%、「知らない」は女性43.0%、男性40.9%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「言葉も意味も知っている」は、20歳代が27.5%と最も高く、次いで、40歳代(24.8%)、50歳代(24.6%)となっている。

地区別：「言葉も意味も知っている」は、西区が25.3%と最も高く、次いで中央区(23.3%)、東区(19.4%)となっている。

■属性別回答

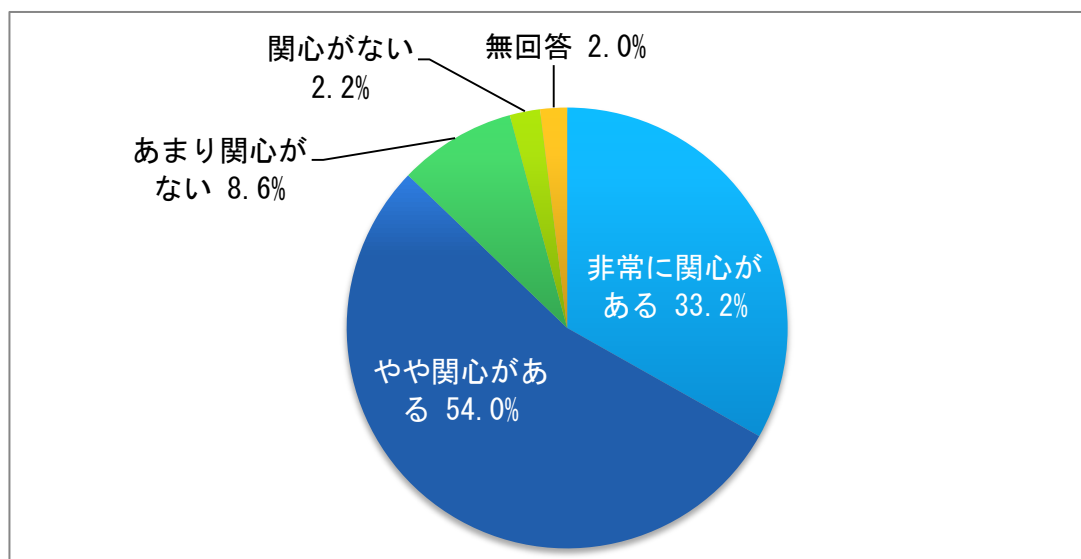
	合計	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味はよく知らない	知らない	無回答
全体	811	20.6%	34.0%	41.8%	3.6%
性別					
男性	421	22.8%	33.3%	40.9%	3.1%
女性	384	18.5%	35.4%	43.0%	3.1%
年齢別					
20歳代	69	27.5%	23.2%	49.3%	0.0%
30歳代	128	15.6%	37.5%	46.9%	0.0%
40歳代	125	24.8%	28.8%	44.0%	2.4%
50歳代	118	24.6%	32.2%	43.2%	0.0%
60歳代	168	20.2%	41.7%	33.3%	4.8%
70歳代	138	16.7%	37.0%	39.9%	6.5%
80歳代	60	18.3%	28.3%	43.3%	10.0%
職業別					
会社員	323	21.4%	31.9%	44.6%	2.2%
自営業	56	17.9%	23.2%	57.1%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
公務員	57	31.6%	36.8%	31.6%	0.0%
学生	7	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
無職	268	16.4%	38.1%	39.9%	5.6%
その他	89	24.7%	34.8%	38.2%	2.2%
地区別					
中央区	206	23.3%	38.3%	37.4%	1.0%
東区	211	19.4%	30.3%	45.0%	5.2%
西区	99	25.3%	26.3%	45.5%	3.0%
南区	131	16.0%	38.9%	42.0%	3.1%
北区	150	19.3%	35.3%	42.0%	3.3%

■「ごみ問題への関心と地域におけるごみ出しマナー」について

問 18. ごみ減量やリサイクルなどのごみ問題に関心がありますか。(1つだけ)

「やや関心がある」が54.0%と最も高く、次いで「非常に関心がある」が33.2%、「あまり関心がない」が8.6%となっている。

「非常に関心がある」と「やや関心がある」を合わせた割合は87.2%となり、関心の高さがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「非常に関心がある」、「やや関心がある」を合わせた割合は、男性88.1%、女性87.0%で男性の方が高くなっている一方で、「あまり関心がない」、「関心がない」を合わせた割合は、女性11.2%、男性10.7%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「非常に関心がある」は、80歳代が53.3%と最も高く、「やや関心がある」は、30歳代が64.1%、「あまり関心がない」と「関心がない」は、20歳代が最も高くなっている。

地区別：「非常に関心がある」、「関心がない」は、西区がそれぞれ44.4%、5.1%と最も高く、「やや関心がある」は、東区が59.2%、「あまり関心がない」は、南区が10.7%と最も高くなっている。

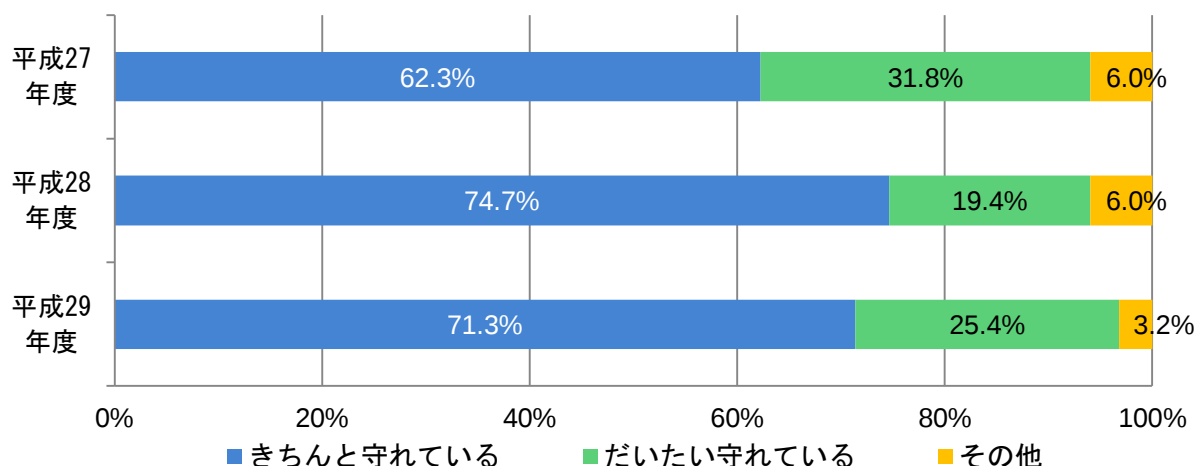
■属性別回答

	合計	非常に 関心がある	やや 関心がある	あまり 関心がない	関心 がない	無 回答
全体	811	33.2%	54.0%	8.6%	2.2%	2.0%
性別						
男性	421	33.0%	55.1%	7.8%	2.9%	1.2%
女性	384	33.6%	53.4%	9.6%	1.6%	1.8%
年代別						
20歳代	69	21.7%	56.5%	15.9%	5.8%	0.0%
30歳代	128	19.5%	64.1%	13.3%	3.1%	0.0%
40歳代	125	26.4%	64.0%	8.8%	0.0%	0.8%
50歳代	118	27.1%	61.9%	9.3%	1.7%	0.0%
60歳代	168	39.9%	50.6%	5.4%	2.4%	1.8%
70歳代	138	47.1%	42.0%	5.1%	2.2%	3.6%
80歳代	60	53.3%	33.3%	6.7%	1.7%	5.0%
職業別						
会社員	323	26.0%	61.9%	9.0%	2.5%	0.6%
自営業	56	30.4%	51.8%	14.3%	3.6%	0.0%
農林漁業	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	19.3%	66.7%	14.0%	0.0%	0.0%
学生	7	0.0%	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%
無職	268	43.7%	45.9%	5.6%	1.9%	3.0%
その他	89	40.4%	44.9%	11.2%	2.2%	1.1%
地区別						
中央区	206	34.5%	53.9%	8.3%	2.9%	0.5%
東区	211	29.4%	59.2%	8.5%	1.4%	1.4%
西区	99	44.4%	40.4%	9.1%	5.1%	1.0%
南区	131	29.8%	57.3%	10.7%	0.8%	1.5%
北区	150	34.0%	55.3%	6.7%	1.3%	2.7%

問 19. 現在の熊本市のごみ出しルールを守っていますか。(1つだけ)

「きちんと守れている」が71.3%と最も高く、次いで「だいたい守れている」が25.4%、「どちらともいえない」が1.2%となっている。

前回調査と比較すると、「きちんと守れている」が、3.4ポイント減少している一方で、「だいたい守れている」が6.0ポイント上昇しており、「きちんと守れている」と「だいたい守れている」の合わせた割合は96.7%となり、平成28年度の94.1%から上昇していることから、市民のごみ出しルールの遵守が向上していることがうかがえる。



※ 上記グラフの「その他」については、「どちらともいえない」、「あまり守れていない」、「全然守れていない」、「分からない」、「無回答」を合算した数値である。

なお、それぞれの数値は以下のとおりである。

回答肢	27 年度	28 年度	29 年度
どちらともいえない	1.9%	1.0%	1.2%
あまり守れていない	0.9%	0.3%	0.1%
全然守れていない	0.0%	0.0%	0.1%
分からない	0.7%	0.4%	0.0%
無回答	2.5%	4.3%	1.8%

【回答者の属性別にみた結果】

性別：「きちんと守れている」と「だいたい守れている」を合わせた割合は、男性 96.9%、女性 97.4%で、いずれも同程度となっている。

年代別：「きちんと守れている」と「だいたい守れている」を合わせた割合は、60 歳代が 98.8%と最も高く、次いで 40 歳代 (98.4%)、30 歳代 (97.7%) となっている。

地区別：「きちんと守れている」と「だいたい守れている」を合わせた割合は、南区が 98.5%と最も高く、次いで東区 (97.6%)、中央区 (97.1%) となっている。

■属性別回答

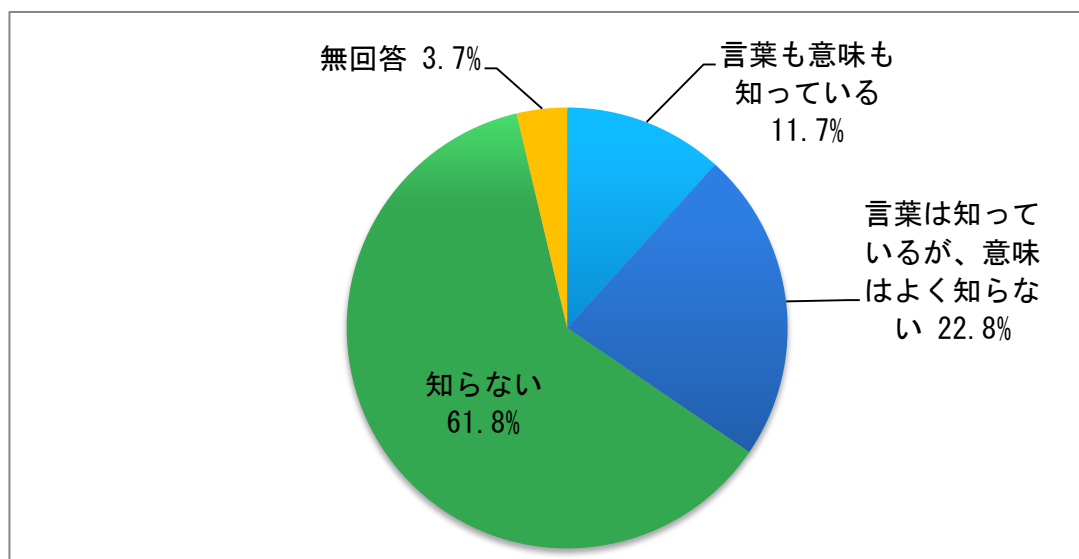
	合計	きちんと守れている	だいたい守れている	どちらともいえない	あまり守れていない	全然守れていない	分からない	無回答
全体	811	71.3%	25.4%	1.2%	0.1%	0.1%	0.0%	1.8%
性別								
男性	421	71.5%	25.4%	1.4%	0.2%	0.2%	0.0%	1.2%
女性	384	71.9%	25.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%
年代別								
20歳代	69	55.1%	42.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
30歳代	128	47.7%	50.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	125	72.0%	26.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
50歳代	118	78.0%	19.5%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
60歳代	168	82.7%	16.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
70歳代	138	79.0%	15.9%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	3.6%
80歳代	60	81.7%	11.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
職業別								
会社員	323	63.5%	34.7%	0.9%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%
自営業	56	76.8%	17.9%	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%
農林漁業	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	71.9%	26.3%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学生	7	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無職	268	78.4%	18.3%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%
その他	89	79.8%	16.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%
地区別								
中央区	206	71.4%	25.7%	1.9%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%
東区	211	68.2%	29.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
西区	99	74.7%	21.2%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%
南区	131	73.3%	25.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
北区	150	74.7%	22.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%

■「COOL CHOICE」について

問20.「COOL CHOICE」について知っていますか。(1つだけ)

「知らない」が61.8%と最も高く、次いで「言葉は知っているが、意味はよく知らない」が22.8%、「言葉も意味も知っている」が11.7%となっている。

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っているが、意味はよく知らない」を合わせた割合は34.5%に留まり、認知が進んでいないことがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「言葉も意味も知っている」は、男性13.8%、女性9.6%で、男性の方が高くなっている一方で、「言葉は知っているが、意味はよく知らない」は女性24.5%、男性21.6%、「知らない」は、女性63.0%、男性61.3%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「言葉も意味も知っている」は、50歳代が16.1%と最も高く、「言葉は知っているが、意味はよく知らない」は、80歳代が31.7%、「知らない」は、20歳代が78.3%と最も高くなっている。

地区別：「言葉も意味も知っている」は、西区が16.2%と最も高く、「言葉は知っているが、意味はよく知らない」は、中央区が26.7%、「知らない」は、北区が67.3%と最も高くなっている。

■属性別回答

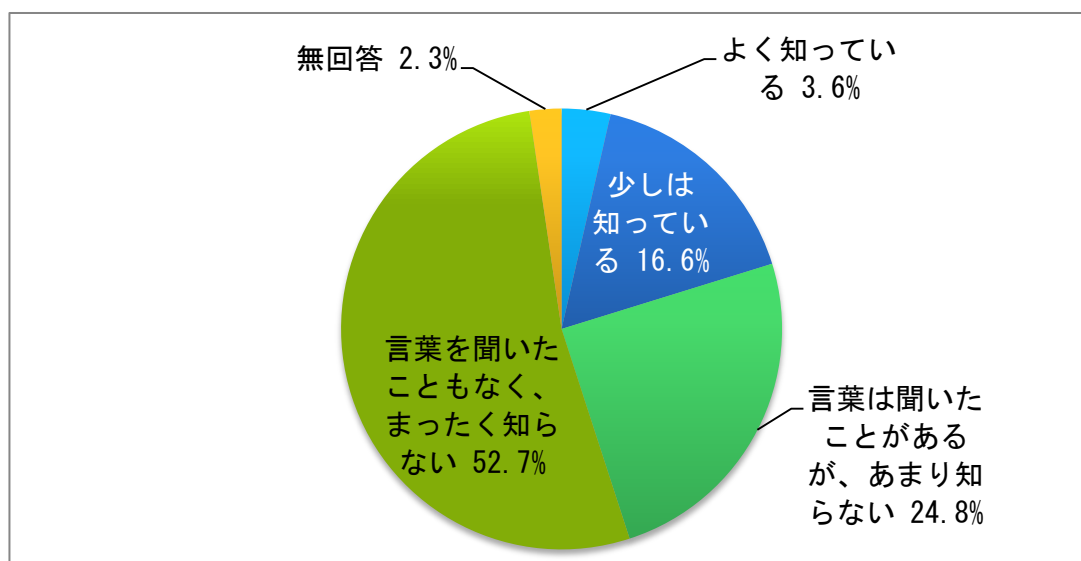
	合計	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味はよく知らない	知らない	無回答
全体	811	11.7%	22.8%	61.8%	3.7%
性別					
男性	421	13.8%	21.6%	61.3%	3.3%
女性	384	9.6%	24.5%	63.0%	2.9%
年代別					
20歳代	69	5.8%	14.5%	78.3%	1.4%
30歳代	128	5.5%	15.6%	78.1%	0.8%
40歳代	125	11.2%	25.6%	61.6%	1.6%
50歳代	118	16.1%	21.2%	61.9%	0.8%
60歳代	168	15.5%	24.4%	57.1%	3.0%
70歳代	138	14.5%	27.5%	51.4%	6.5%
80歳代	60	8.3%	31.7%	48.3%	11.7%
職業別					
会社員	323	11.1%	21.7%	65.0%	2.2%
自営業	56	8.9%	14.3%	75.0%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
公務員	57	15.8%	15.8%	68.4%	0.0%
学生	7	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%
無職	268	12.3%	26.9%	55.2%	5.6%
その他	89	12.4%	23.6%	61.8%	2.2%
地区別					
中央区	206	13.1%	26.7%	59.2%	1.0%
東区	211	15.2%	20.9%	59.2%	4.7%
西区	99	16.2%	20.2%	60.6%	3.0%
南区	131	9.9%	21.4%	65.6%	3.1%
北区	150	4.7%	25.3%	67.3%	2.7%

■「ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）」について

問21.「ZEH」について知っていますか。（一つだけ）

「言葉を聞いたこともなく、まったく知らない」が52.7%と最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」が24.8%、「少しは知っている」が16.6%、「よく知っている」が3.6%となっている。

「よく知っている」と「少しは知っている」を合わせた割合は20.2%に留まり、認知が進んでいないことがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「よく知っている」、「言葉も聞いたこともなく、全く知らない」は、男性の方が高くなっている一方で、「少しは知っている」、「言葉は聞いたことはあるが、あまり知らない」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「よく知っている」は、30歳代が6.3%と最も高く、「少しは知っている」は40歳代が28.8%、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」は、80歳代が36.7%、「言葉を聞いたこともなく、まったく知らない」は、70歳代が64.5%と最も高くなっている。

地区別：「よく知っている」は、中央区が4.9%と最も高く、「少しは知っている」、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」は、南区がそれぞれ20.6%、30.5%、「言葉を聞いたこともなく、全く知らない」は、西区が57.6%と最も高くなっている。

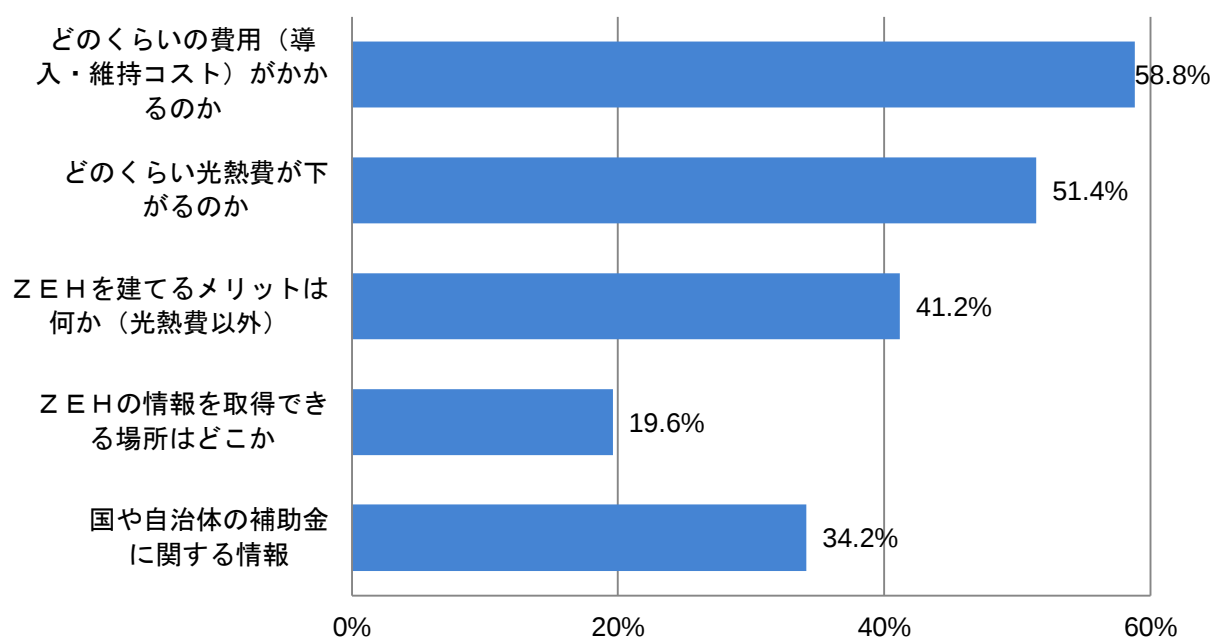
■属性別回答

	合計	よく知っている	少しは知っている	言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない	言葉を聞いたこともなく、全く知らない	無回答
全体	811	3.6%	16.6%	24.8%	52.7%	2.3%
性別						
男性	421	4.3%	15.7%	21.9%	57.2%	1.0%
女性	384	2.9%	17.7%	28.4%	48.4%	2.6%
年代別						
20歳代	69	1.4%	14.5%	20.3%	63.8%	0.0%
30歳代	128	6.3%	13.3%	25.0%	55.5%	0.0%
40歳代	125	4.0%	28.8%	21.6%	44.0%	1.6%
50歳代	118	4.2%	20.3%	26.3%	48.3%	0.8%
60歳代	168	4.8%	13.1%	27.4%	53.0%	1.8%
70歳代	138	0.7%	10.9%	21.0%	64.5%	2.9%
80歳代	60	1.7%	16.7%	36.7%	36.7%	8.3%
職業別						
会社員	323	5.6%	18.3%	22.9%	52.6%	0.6%
自営業	56	0.0%	14.3%	30.4%	55.4%	0.0%
農林漁業	4	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%
公務員	57	1.8%	17.5%	15.8%	64.9%	0.0%
学生	7	0.0%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%
無職	268	1.9%	14.9%	28.0%	51.9%	3.4%
その他	89	5.6%	15.7%	25.8%	49.4%	3.4%
地区別						
中央区	206	4.9%	14.1%	23.8%	56.8%	0.5%
東区	211	4.7%	17.5%	22.3%	52.6%	2.8%
西区	99	4.0%	14.1%	21.2%	57.6%	3.0%
南区	131	3.1%	20.6%	30.5%	43.5%	2.3%
北区	150	0.7%	16.7%	28.0%	53.3%	1.3%

問 2 2. 「ZEH」について具体的にどのようなことが知りたいですか。(複数回答可)

「どのくらいの費用（導入・維持コスト）がかかるのか」が、58.8%と最も高く、次いで「どのくらい光熱費が下がるのか」が51.4%、「ZEHを建てるメリットは何か（光熱費以外）」が41.2%となっている。

前述からZEHを導入する際の、費用やメリットに関心があることがわかる。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「どのくらいの費用（導入・維持コスト）がかかるのか」、「国や自治体の補助金に関する情報」は、男性の方が高くなっている一方で、「どのくらい光熱費が下がるのか」、「ZEHを建てるメリットは何か（光熱費以外）」、「ZEHの情報を取得できる場所はどこか」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「どのくらいの費用（導入・維持コスト）がかかるのか」、「ZEHを建てるメリットは何か（光熱費以外）」は、30歳代がそれぞれ69.5%、61.7%と最も高く、「どのくらい光熱費が下がるのか」は20歳代が63.8%、「ZEHの情報を取得できる場所はどこか」、「国や自治体の補助金に関する情報」は、50歳代がそれぞれ27.1%、41.5%と最も高くなっている。

地区別：「どのくらいの費用（導入・維持コスト）がかかるのか」、「どのくらい光熱費が下がるのか」は、北区がそれぞれ62.7%、56.7%と最も高く、「ZEHを建てるメリットは何か（光熱費水以外）」は、東区が44.5%、「ZEHの情報を取得できる場所はどこか」は、中央区が23.8%、「国や自治体の補助金に関する情報」は、南区が42.0%と最も高くなっている。

■属性別回答

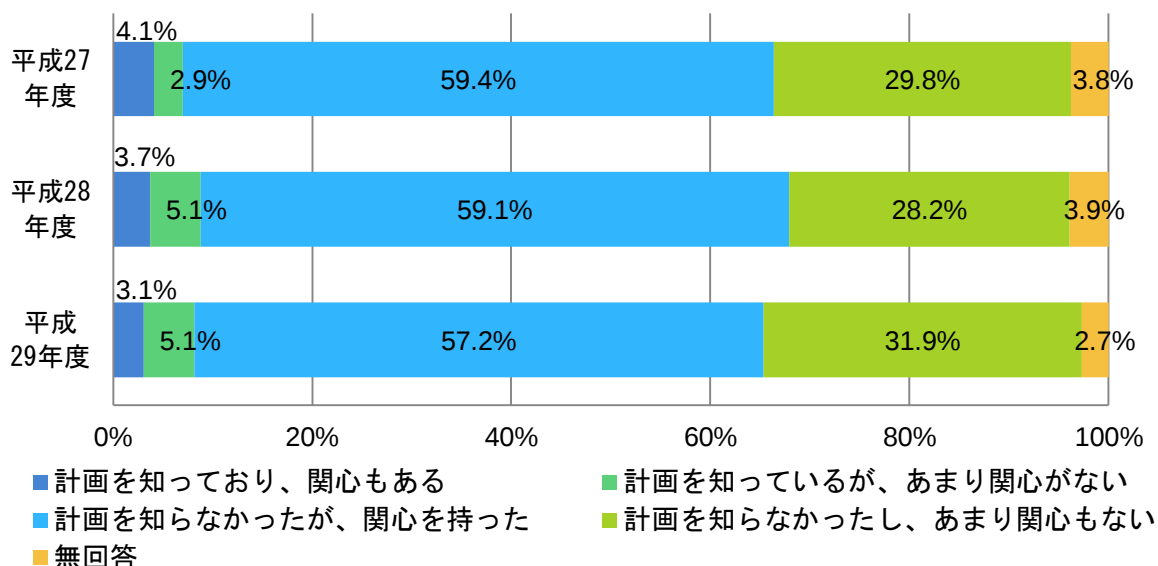
	合計	どのくらいか ・維持コストが導 かるのか	どのくらいか 光熱費が下 がるのか	ZEHを建てるメリッ トは何か (光熱費以外)	ZEHの情報を取得で きる場所はどこか	国や自治体の補助金に 関する情報
全体	811	58.8%	51.4%	41.2%	19.6%	34.2%
性別						
男性	421	59.9%	49.4%	38.5%	18.5%	34.7%
女性	384	58.6%	54.2%	44.5%	21.1%	33.9%
年齢別						
20歳代	69	65.2%	63.8%	49.3%	21.7%	31.9%
30歳代	128	69.5%	62.5%	61.7%	20.3%	39.8%
40歳代	125	65.6%	59.2%	44.8%	17.6%	36.8%
50歳代	118	57.6%	55.1%	36.4%	27.1%	41.5%
60歳代	168	66.1%	47.6%	42.3%	19.6%	36.3%
70歳代	138	45.7%	39.1%	26.8%	19.6%	25.4%
80歳代	60	31.7%	31.7%	21.7%	6.7%	20.0%
職業別						
会社員	323	67.2%	61.3%	49.8%	20.4%	37.8%
自営業	56	46.4%	44.6%	41.1%	17.9%	35.7%
農林漁業	4	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%
公務員	57	71.9%	50.9%	29.8%	24.6%	33.3%
学生	7	42.9%	71.4%	28.6%	28.6%	14.3%
無職	268	50.4%	40.3%	34.3%	16.8%	31.0%
その他	89	59.6%	53.9%	40.4%	23.6%	32.6%
地区別						
中央区	206	55.3%	51.5%	43.7%	23.8%	33.5%
東区	211	61.6%	48.8%	44.5%	23.7%	36.5%
西区	99	56.6%	47.5%	44.4%	14.1%	25.3%
南区	131	61.1%	56.5%	36.6%	17.6%	42.0%
北区	150	62.7%	56.7%	36.7%	15.3%	32.7%

■「熊本市低炭素都市づくり戦略計画」について

問 2 3.「熊本市低炭素都市づくり戦略計画」を知っていますか。また、どのくらい関心を持っていますか。（1つだけ）

「計画を知らなかったが、関心を持った」が 57.2%と最も高く、次いで「計画を知らなかったし、あまり関心もない」が 31.9%、「計画を知っているが、あまり関心がない」が 5.1%となっている。

前回調査と比較すると、「計画を知っており、関心もある」、「計画を知っているが、あまり関心がない」の合わせた割合（計画を知っている）は 8.2%となり、0.6 ポイント減少している。また、「計画を知っており、関心もある」、「計画を知らなかったが、関心を持った」の合わせた割合（関心がある）は、60.3%となり、2.5 ポイント減少している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「計画を知っており、関心もある」、「計画を知っているが、あまり関心がない」は、男性の方が高くなっている一方で、「計画を知らなかったが、関心を持った」、「計画を知らなかったし、あまり関心もない」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「計画を知っており、関心もある」は、80 歳代が 10.0%と最も高く、「計画を知っているが、あまり関心がない」は、50 歳代が 8.5%、「計画を知らなかったが、関心を持った」は、60 歳代が 67.9%、「計画を知らなかったし、あまり関心もない」は、20 歳代が 55.1%と最も高くなっている。

地区別：「計画を知っており、関心もある」、「計画を知らなかったし、あまり関心もない」は、北区がそれぞれ 4.7%、35.3%と最も高く、「計画を知っているが、あまり関心がない」は、中央区が 7.8%、「計画を知らなかったが、関心を持った」は、南区が 62.6%と最も高くなっている。

■属性別回答

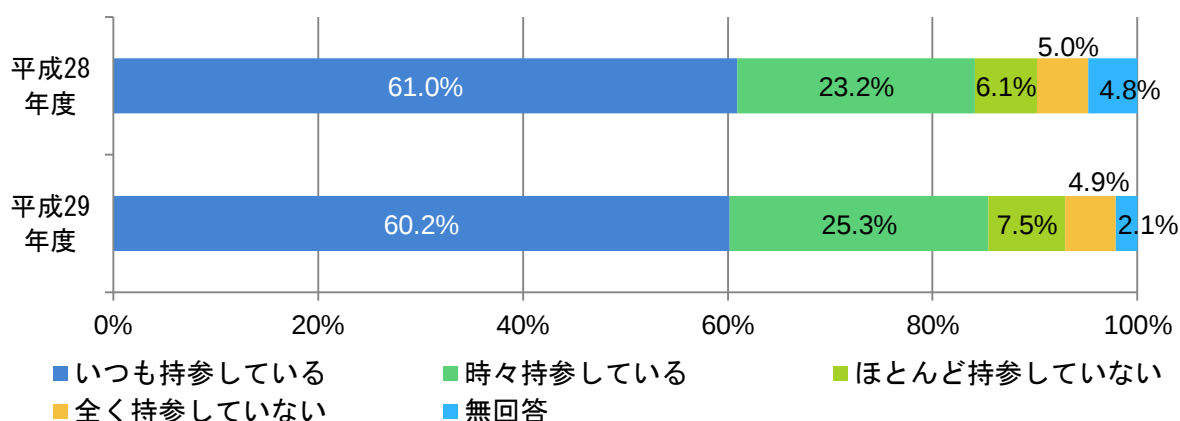
	合計	計画を知っており、 関心もある	計画を知っているが、 あまり関心がない	計画を知らなかった が、関心を持った	計画を知らなかった し、あまり関心もない	無回答
全体	811	3.1%	5.1%	57.2%	31.9%	2.7%
性別						
男性	421	3.3%	6.4%	57.5%	31.4%	1.4%
女性	384	2.9%	3.6%	57.8%	32.8%	2.9%
年代別						
20歳代	69	0.0%	1.4%	43.5%	55.1%	0.0%
30歳代	128	3.1%	4.7%	49.2%	41.4%	1.6%
40歳代	125	2.4%	2.4%	61.6%	32.8%	0.8%
50歳代	118	2.5%	8.5%	55.1%	33.1%	0.8%
60歳代	168	1.8%	6.0%	67.9%	23.2%	1.2%
70歳代	138	4.3%	5.1%	62.3%	23.9%	4.3%
80歳代	60	10.0%	6.7%	48.3%	25.0%	10.0%
職業別						
会社員	323	2.8%	5.0%	58.8%	32.8%	0.6%
自営業	56	0.0%	1.8%	44.6%	51.8%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
公務員	57	1.8%	7.0%	45.6%	45.6%	0.0%
学生	7	0.0%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%
無職	268	4.5%	6.3%	60.8%	24.3%	4.1%
その他	89	3.4%	2.2%	60.7%	30.3%	3.4%
地区別						
中央区	206	1.5%	7.8%	56.8%	33.5%	0.5%
東区	211	4.3%	5.2%	58.3%	28.9%	3.3%
西区	99	3.0%	4.0%	56.6%	31.3%	5.1%
南区	131	2.3%	3.8%	62.6%	29.8%	1.5%
北区	150	4.7%	3.3%	54.7%	35.3%	2.0%

■「レジ袋削減」について

問24. 買い物に行くとき「マイバッグ」などを持参していますか。(1つだけ)

「いつも持参している」が60.2%と最も高く、次いで「時々持参している」が25.3%となっている。

前回調査と比較すると、「いつも持参している」、「時々持参している」の合わせた割合は85.5%と平成28年の84.2%から1.3ポイント上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「いつも持参している」は、女性 72.7%、男性 49.6%で女性の方が高くなっている一方で、「時々持参している」、「ほとんど持参していない」、「全く持参していない」は、男性の方が高くなっている。

年代別：「いつも持参している」、「時々持参している」の合わせた割合は、80歳代が90.0%と最も高く、「ほとんど持参していない」、「全く持参していない」の合わせた割合は、20歳代と30歳代が同率の18.8%と最も高くなっている。

地区別：「いつも持参している」、「時々持参している」の合わせた割合は、西区が90.9%と最も高く、「ほとんど持参していない」、「全く持参していない」の合わせた割合は、南区が14.5%と最も高くなっている。

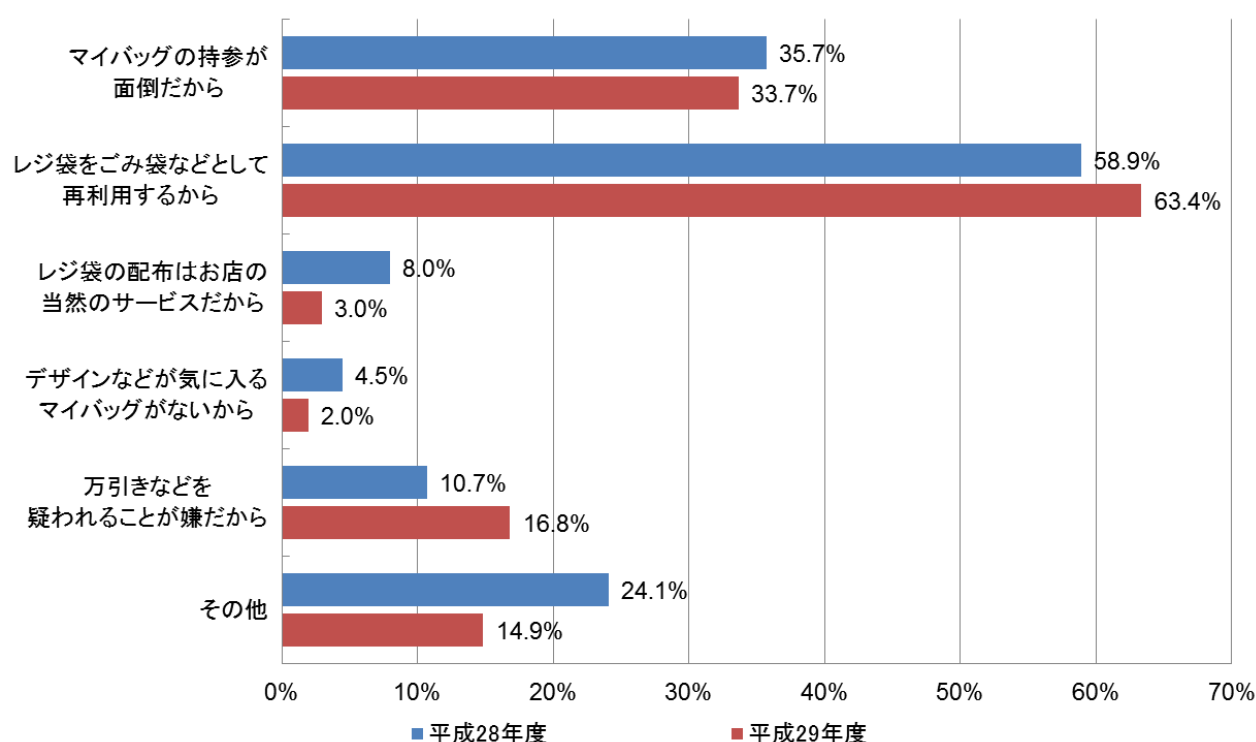
■属性別回答

	合計	いつも持参している	時々持参している	ほとんど持参していない	全く持参していない	無回答
全体	811	60.2%	25.3%	7.5%	4.9%	2.1%
性別						
男性	421	49.6%	29.5%	11.2%	8.1%	1.7%
女性	384	72.7%	21.1%	3.4%	1.3%	1.6%
年代別						
20歳代	69	46.4%	34.8%	14.5%	4.3%	0.0%
30歳代	128	46.9%	33.6%	12.5%	6.3%	0.8%
40歳代	125	63.2%	23.2%	6.4%	6.4%	0.8%
50歳代	118	66.1%	23.7%	5.9%	3.4%	0.8%
60歳代	168	65.5%	22.0%	7.1%	4.2%	1.2%
70歳代	138	60.9%	25.4%	4.3%	5.1%	4.3%
80歳代	60	75.0%	15.0%	1.7%	5.0%	3.3%
職業別						
会社員	323	52.3%	29.7%	10.2%	7.1%	0.6%
自営業	56	62.5%	30.4%	3.6%	3.6%	0.0%
農林漁業	4	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	57.9%	31.6%	8.8%	1.8%	0.0%
学生	7	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無職	268	66.4%	19.4%	6.3%	4.9%	3.0%
その他	89	74.2%	20.2%	2.2%	1.1%	2.2%
地区別						
中央区	206	61.2%	24.8%	5.8%	6.3%	1.9%
東区	211	62.6%	23.7%	7.1%	4.7%	1.9%
西区	99	66.7%	24.2%	3.0%	3.0%	3.0%
南区	131	57.3%	27.5%	9.9%	4.6%	0.8%
北区	150	58.0%	28.7%	8.0%	4.7%	0.7%

問24-1. (問24. で「ほとんど持参していない」、「全く持参していない」と答えられた方) どのような理由から、マイバッグを持参していないのですか。(複数回答可)

「レジ袋をごみ袋などとして再利用するから」が63.4%と最も高く、次いで「マイバッグの持参が面倒だから」が33.7%となっている。

前回調査と比較すると、「レジ袋をごみ袋などとして再利用するから」、「万引きなどを疑われることが嫌だから」が、平成28年度のそれぞれ58.9%、10.7%から平成29年度の63.4%、16.8%へと上昇している。



【回答者の属性別に見た結果】

性別：「マイバッグの持参が面倒だから」、「レジ袋の配布はお店の当然のサービスだから」は、男性の方が高くなっている一方で、「レジ袋をごみ袋などとして再利用するから」、「デザインなどが気に入るマイバッグがないから」、「万引きなどを疑われることが嫌だから」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「マイバッグの持参が面倒だから」は、30歳代が45.8%と最も高く、「レジ袋をごみ袋などとして再利用するから」は、20歳代が76.9%、「レジ袋の配布はお店の当然のサービスだから」は、80歳代が25.0%、「デザインなどが気に入るマイバッグがないから」は、50歳代が9.1%、「万引きなどを疑われることが嫌だから」は、60歳代が31.6%と最も高くなっている。

地区別：「マイバッグの持参が面倒だから」、「デザインなどが気に入るマイバッグがないから」は、南区がそれぞれ42.1%、5.3%と最も高く、「レジ袋をごみ袋などとして再利用するから」、「万引きなどを疑われることが嫌だから」は、西

区がそれぞれ 83.3%、33.3%、「レジ袋の配布はお店の当然のサービスだから」は、中央区が 8.0%と最も高くなっている。

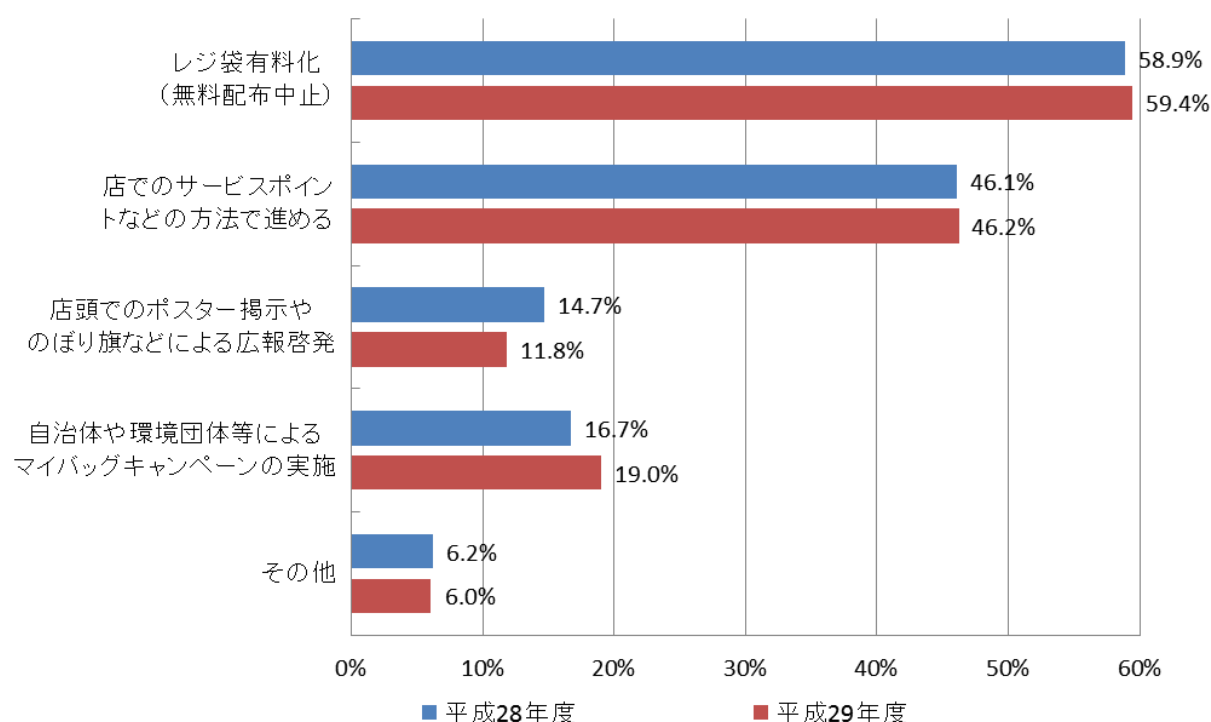
■属性別回答

	合計	マイバッグの持参が面倒だから	レジ袋をゴミ袋などとして再利用するから	レジ袋の配布はお店の当然のサービスだから	デザインなどが気に入らないから	万引きなどを疑われることが嫌だから	その他
全体	101	33.7%	63.4%	3.0%	2.0%	16.8%	14.9%
性別							
男性	81	37.0%	61.7%	3.7%	1.2%	16.0%	13.6%
女性	18	22.2%	77.8%	0.0%	5.6%	22.2%	11.1%
年齢別							
20歳代	13	23.1%	76.9%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%
30歳代	24	45.8%	62.5%	0.0%	0.0%	20.8%	12.5%
40歳代	16	37.5%	56.3%	0.0%	0.0%	18.8%	18.8%
50歳代	11	27.3%	72.7%	0.0%	9.1%	9.1%	9.1%
60歳代	19	31.6%	68.4%	10.5%	0.0%	31.6%	10.5%
70歳代	13	30.8%	61.5%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%
80歳代	4	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%
職業別							
会社員	56	41.1%	71.4%	0.0%	3.6%	16.1%	10.7%
自営業	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
農林漁業	0	—	—	—	—	—	—
公務員	6	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学生	0	—	—	—	—	—	—
無職	30	23.3%	50.0%	10.0%	0.0%	26.7%	20.0%
その他	3	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地区別							
中央区	25	40.0%	44.0%	8.0%	0.0%	12.0%	20.0%
東区	25	40.0%	68.0%	0.0%	0.0%	20.0%	4.0%
西区	6	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
南区	19	42.1%	73.7%	5.3%	5.3%	10.5%	21.1%
北区	19	21.1%	68.4%	0.0%	0.0%	21.1%	15.8%

問 2 5. レジ袋削減を進めるには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答可)

「レジ袋有料化（無料配布中止）」が 59.4%と最も高く、次いで「店でのサービスポイントなどの方法で進める」が 46.2%、「自治体や環境団体等によるマイバックキャンペーン」が 19.0%となっている。

前回調査と比較すると、「店頭でのポスター掲示やのぼり旗などによる広報啓発」が減少した以外、各項目の割合に大きな変動はない。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「レジ袋の有料化（無料配布中止）」、「店でのサービスポイントなどの方法で進める」は、女性の方が高くなっている一方で、「店頭でのポスター掲示やのぼり旗などによる広報啓発」、「自治体や環境団体等によるマイバックキャンペーンの実施」は、男性の方が高くなっている。

年代別：「レジ袋の有料化（無料配布中止）」は、40 歳代が 72.0%と最も高く、「店でのサービスポイントなどの方法で進める」は、30 歳代が 62.5%、「店頭でのポスター掲示やのぼり旗などによる広報啓発」は、60 歳代が 17.9%、「自治体や環境団体等によるマイバックキャンペーンの実施」は、70 歳代が 26.8%と最も高くなっている。

地区別：「レジ袋有料化（無料配布中止）」は、北区が 62.7%と最も高く、「店でのサービスポイントなどの方法で進める」は、南区が 50.4%、「店頭でのポスター掲示やのぼり旗などによる広報啓発」は、中央区が 15.0%、「自治体や環境団体等によるマイバックキャンペーンの実施」は、東区が 20.9%と最も高くなっている。

■属性別回答

	合計	レジ袋有料化 (無料配布中止)	店でのサービスポイント などの方法で進める	店頭でのポスター掲示や のぼり旗などによる広報 啓発	自治体や環境団体等によ るマイバッグキャンペーンの 実施	その他
全体	811	59.4%	46.2%	11.8%	19.0%	6.0%
性別						
男性	421	56.8%	44.4%	13.5%	22.8%	7.4%
女性	384	63.0%	49.0%	10.2%	15.1%	4.7%
年齢別						
20歳代	69	62.3%	62.3%	8.7%	7.2%	4.3%
30歳代	128	46.9%	62.5%	6.3%	19.5%	7.0%
40歳代	125	72.0%	41.6%	12.8%	14.4%	4.8%
50歳代	118	60.2%	50.8%	11.0%	15.3%	9.3%
60歳代	168	59.5%	41.1%	17.9%	23.2%	6.5%
70歳代	138	59.4%	39.1%	11.6%	26.8%	5.8%
80歳代	60	58.3%	28.3%	11.7%	20.0%	1.7%
職業別						
会社員	323	57.9%	52.9%	13.3%	17.0%	7.4%
自営業	56	66.1%	37.5%	8.9%	16.1%	8.9%
農林漁業	4	25.0%	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%
公務員	57	64.9%	47.4%	12.3%	15.8%	3.5%
学生	7	71.4%	57.1%	0.0%	0.0%	14.3%
無職	268	59.3%	42.9%	11.2%	23.1%	3.7%
その他	89	61.8%	38.2%	12.4%	19.1%	6.7%
地区別						
中央区	206	60.7%	45.1%	15.0%	19.9%	7.3%
東区	211	58.3%	49.3%	12.3%	20.9%	3.8%
西区	99	54.5%	49.5%	6.1%	16.2%	6.1%
南区	131	61.1%	50.4%	7.6%	17.6%	6.1%
北区	150	62.7%	38.7%	13.3%	19.3%	8.0%

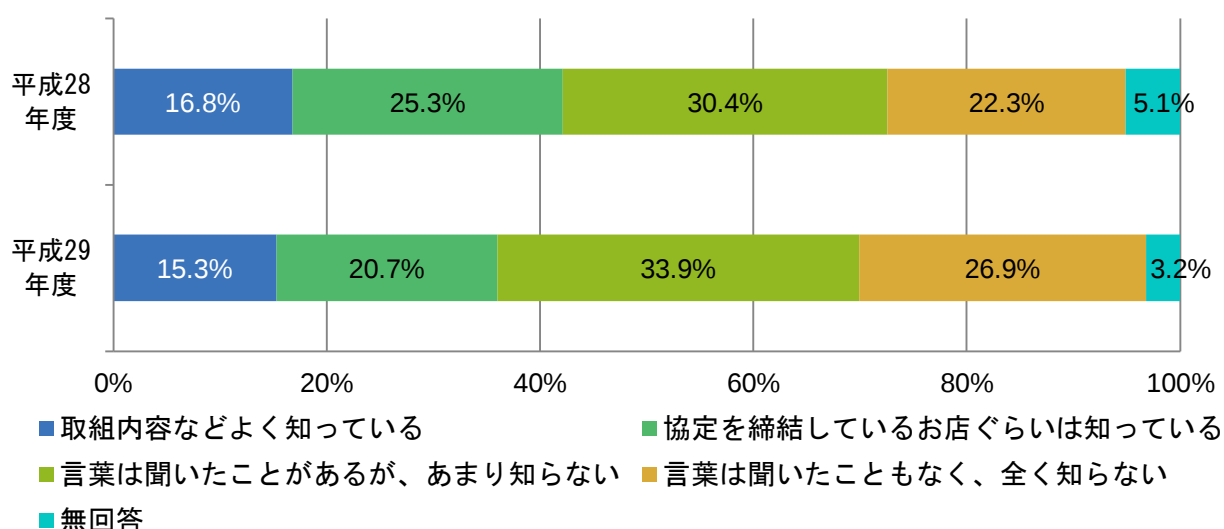
問 2 6 . 熊本市におけるレジ袋削減に向けた取組に関する協定について知っていますか。

(1つだけ)

「言葉は聞いたことはあるが、あまり知らない」が 33.9%と最も高く、次いで、「言葉は聞いたこともなく、全く知らない」が 26.9%、「協定を締結しているお店ぐらいいは知っている」が 20.7%となっている。

前回調査と比較すると、「取組内容などよく知っている」、「協定を締結しているお店ぐらいいは知っている」は、平成 28 年度のそれぞれ 16.8%、25.3%から平成 29 年度のそれぞれ 15.3%、20.7%へ減少している。

一方で、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」、「言葉は聞いたこともなく、全く知らない」は、平成 28 年度のそれぞれ 30.4%、22.3%から平成 29 年度のそれぞれ 33.9%、26.9%へと上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性 別：「取組内容などよく知っている」、「協定を締結しているお店ぐらいいは知っている」は、女性の方が高くなっている一方で、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」、「言葉は聞いたこともなく、全く知らない」は、男性の方が高くなっている。

年代別：「取組内容などよく知っている」は、80 歳代が 31.7%と最も高く、「協定を締結しているお店ぐらいいは知っている」は、50 歳代が 26.3%、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」は、20 歳代が 37.7%、「言葉は聞いたこともなく、全く知らない」は、30 歳代が 44.5%と最も高くなっている。

地区別：「取組内容などよく知っている」は、南区が 19.8%と最も高く、「協定を締結しているお店ぐらいいは知っている」は、西区が 32.3%、「言葉は聞いたことがあるが、あまり知らない」は、北区が 41.3%、「言葉は聞いたこともなく、全く知らない」の割合は、中央区が 33.5%と最も高くなっている。

■属性別回答

	合計	取組内容などよく知っている	協定を締結しているお店は知っている	言葉は聞いたことがないが、あまり知らない	言葉は聞いたこともなく、知らない	無回答
全体	811	15.3%	20.7%	33.9%	26.9%	3.2%
性別						
男性	421	14.5%	17.3%	34.7%	30.4%	3.1%
女性	384	16.4%	24.7%	33.3%	23.4%	2.1%
年齢別						
20歳代	69	11.6%	13.0%	37.7%	37.7%	0.0%
30歳代	128	3.1%	19.5%	32.8%	44.5%	0.0%
40歳代	125	11.2%	19.2%	36.0%	32.8%	0.8%
50歳代	118	16.1%	26.3%	29.7%	27.1%	0.8%
60歳代	168	18.5%	23.8%	35.1%	19.6%	3.0%
70歳代	138	21.0%	22.5%	32.6%	18.1%	5.8%
80歳代	60	31.7%	13.3%	36.7%	6.7%	11.7%
職業別						
会社員	323	9.9%	19.8%	36.2%	33.1%	0.9%
自営業	56	25.0%	16.1%	30.4%	26.8%	1.8%
農林漁業	4	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
公務員	57	14.0%	14.0%	24.6%	47.4%	0.0%
学生	7	0.0%	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%
無職	268	20.1%	24.3%	32.5%	17.9%	5.2%
その他	89	18.0%	22.5%	38.2%	19.1%	2.2%
地区別						
中央区	206	12.1%	19.4%	32.5%	33.5%	2.4%
東区	211	14.2%	20.4%	34.6%	27.5%	3.3%
西区	99	13.1%	32.3%	25.3%	25.3%	4.0%
南区	131	19.8%	16.0%	35.1%	26.7%	2.3%
北区	150	19.3%	20.0%	41.3%	17.3%	2.0%